

7月幼稚園だより



子どもたちが園で育てている栽培物がぐんぐん成長しています。年少児が蒔いたアサガオや、年中児が蒔いたひまわり、年長児が世話をするミニトマトはたくさんの実をつけ、弥一芋も茎が伸びたくさんの葉を茂らせています。

さて、一学期の締めくくりの月となりました。子どもたちの体調に気をつけながら、熱中症対策を十分に行っていきます。ご家庭でも、お子さんの体調管理をよろしくお願いいたします。

今月の保育目標

☆年長

- 友達と思いを伝えながら、遊びをすすめる楽しさを味わう。
- 土、水、砂に関わるなかで素材の不思議さや面白さを感じ、関心を持って遊びに取り入れようとする。

☆年中

- 友達や教師と一緒に遊ぶ中で、自分の思いを言葉や動きで伝える。
- 気持ちよく生活するために必要なことに気付き、自分でできることを行おうとする。

☆年少

- 砂、水、土に触れて遊ぶ楽しさを味わう。
- 夏の生活の仕方を知り、身の回りのことを行おうとする。

送迎されるときのおねがい

- ・できるだけ自転車または徒歩でお越しください。

※お車で来園の際は馬主車証をダッシュボードに置いてください。

- ・送迎の際は来園者証を必ず着用してください。

<星に願いを>



一人ひとりの夢や希望、願いを込めて笹に七夕の飾りつけ

をします。はさみやのりを使って、学年それぞれの発達に合わせて様々な飾りを作ります。短冊は、子どもたちの願いや夢であられることでしょう。



保育情報

◎園だよりは町のホームページに掲載し、行事予定表はマチコミでも配信しております。

<水遊び>

天気の良い日には、園庭で水遊びを楽しんでいます。毎日の健康観察カードへのご記入や、濡れたものの洗濯等のご協力ありがとうございます。

幼稚園の水遊びでは、水の冷たさや心地よさなど、感触や開放感を十分に味わうことができるよう、園庭に様々な工夫をしています。今年度は、年中年長はわくわくタイム内で水遊びを行っています。

他学年の子の姿から、遊び方や素材、用具等互いに刺激を受け合ったり、試行錯誤したりしながら水遊びを楽しめるようにしていきたいと思います。



絵本紹介

『ようちえんいやや』

作：長谷川義史

この衝撃的な題名に、幼稚園職員としては「んっ?!」と思わず手に取ってしまった絵本です。詳しい内容についてはここでは触れませんが…。

泣かれると、辛いですね。みんなおうちの人のことが大好きなんです。きっと、だんだんと自分の興味のあることを見つけて遊んだり、友達との繋がりができて笑顔で過ごす姿に変化していきますよ。あるとき年長児が「かなしいよね、私も小さい頃は泣いてたよー」と年少児に話しかけていたのを聞いたことがあります。(2歳しか変わらないのに…涙)

子どもだって緊張もするし、初めてのことは戸惑います。大人になると“そんなこと?”と思うようなことでも、その子その子にとっては大事なこと。子どもたちの小さな心の動きや変化に気付き、寄り添えるような存在でいたいと改めて思いました。

鈴木 悠子